

⑥119番のしくみ

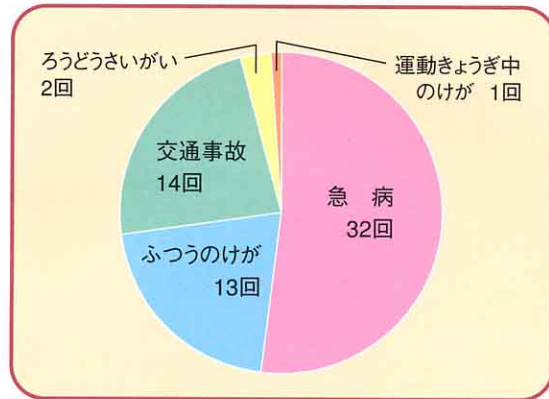
消防署の仕事は、火事を消す仕事だけではありません。けがをした人や急病人に手当てをして、病院に運んだりする救急活動もたいせつな仕事の一つです。

平成7年の1年間に、消防署の救急車は1042回出動しました。そのうち、熱塩加納村へは62回出動しました。

消防署では、24時間いつでも救急車が出動できるようにじゅんびをしています。

火事や急病人が出た時、わたしたちは119番に電話をかけます。その後、消防署の人たちや消防団の人たちが早く活動できるようにするため、下のようなしくみになっています。

救急車の出動調べ



119番のれんらくを受けてからのしくみ

(熱塩加納村で起きた場合)

